



五色桜 ものがたり

「ふるさと桜」の植樹を応援します。

会員情報誌 第17号

平成22年9月16日 事務局発行

〒120-0034 足立区千住 1-10

TEL/FAX 03-3881-2587

荒川植樹イメージ図 足立区提供

平成23年2月に、荒川土手に五色桜が植樹

当会で「ふるさと桜」植樹枠を4本確保できました。

平成23年2月に、荒川土手に念願の五色桜が植樹される運びとなりました。

当会では、第1回の抽選会にて2本の植樹枠を確保しました。第2回の抽選会においても2本の植樹枠を確保することが出来ました。

合計4本の五色桜に、右例のとおり、当会のオーナー名とメッセージが記載された、プレート(銘板)が取り付けられます。

「ふるさと桜」オーナーの寄付金は、皆様よりの浄財の一部を充てさせていただきます。ありがとうございました。

近い将来、荒川土手に五色桜が満開の花を咲かせることを夢見てやみません。

*桜に取り付けられるプレート(銘板)の例

＊ ふるさと桜 ＊

樹名 関山

オーナー あだち・荒川土手に桜を植える会

ふるさとに誇れる「五色桜」を
子どもや孫たちに残しましょう



A No 28

平成23年2月植樹

さくらボランティア活動の勉強会

八千代市「新川千本桜の会」を訪問しました

私たちの植えた桜を見守り、維持管理に参加できるかを勉強するためのプロジェクトが発足しました。

第一回勉強会としてさくらオーナーが維持管理に積極的に参加している千葉県八千代市の「新川千本桜の会」を訪問しました。

7月3日(土曜)梅雨の合間の蒸し暑い日、会員5名で訪問。

新川は印旛沼から花見川、東京湾に注ぎ込む人工河川、この両岸に平成14年に植樹された1000本桜。市の体制変化や財政問題などにより、植樹後の維持管理はボランティア団体が負うようになっています。

ボランティア活動は流域別に9班にわかれており、活動が活発な4班に案内していただきました。



*害虫防除の見学

この会の活動は聞きしに勝る！！

草刈、支柱、排水土木、防除などすべて自主的にやっている！！

訪問、活動詳細については、千本桜のHPに紹介されています。

(<http://www7a.biglobe.ne.jp/~senbonzakura4han/20100704teirei.html>)

活動の持続は意欲を持った人が自主的にやることにつきるようだ。

ボランティア活動の実を結ぶのは「桜の並木が成長し、地域のなかで並木が認められることだ、それまで有志で活動を続ける」との言葉が印象的でした。

錦秋の荒川クルーズのご案内

参加費 無料

～平成五色桜の植樹予定地及び東京スカイツリーを船上より見学しながら、東京湾までの
荒川クルーズ(往復)を楽しみませんか～

今年も、会員の皆様との交流イベントとして、恒例の荒川クルーズを企画いたしました。

国土交通省の巡視船「あらかわ」に乗船、岩淵水門から荒川左岸の「五色桜植栽予定地」を船上より見学の後、荒川を東京湾まで下るコースです。(往復約2時間30分)

参加は無料ですが、巡視船の定員の関係上、先着25名様とさせていただきます。

会員と同伴のご家族、知人の方の参加も可能です。お早めにお問い合わせ、お申込みください。

*乗船予定:国土交通省巡視船「あらかわ」とスカイツリーイメージ

実施日 :平成22年10月13日(水)・・・申し込み締め切り9月30日

集合場所: 北区 荒川知水資料館(アモア) 12時

参加お問い合わせ、お申込み先: あだち・荒川土手に桜を植える会 事務局

電話 090-3451-7554(石川)まで

◎お問い合わせの方には詳しいパンフレットお送りします

学びピア21(4階)「荒川ビジターセンター・かわびと交差点」にお立ち寄りください。当会の「活動のあゆみ」を展示・紹介しています

「かわびと交差点」は、荒川や足立区内の河川に関わる方々の交流の場です。活動発表を来館者に見ていただき、荒川で活動する方々の存在や 活動内容に関心をもってもらうことで、荒川の将来をさらによりよいものにしていくためのきっかけとなることを目指しています。(展示紹介期間:平成22年10月2日～10月31日まで 見学無料)

今後の活動については以下を計画しています

- さくらボランティアの勉強会・・・各種団体の訪問及び行政への提案
- 2月・・・桜植樹式と会員との交流会
- ホームページのリニューアル
定期的な更新、会員相互の交流ができるようにしたいと思っています
- 3月・・・2011年の活動方針提案と総会開催